



後期が始まった今、あらためて前期を振り返ってみましょう。たくさん、いろいろなことに取り組みましたね。

観岳祭を振り返って

R8 年度前期生徒会執行部

(7月4日、7月5日実施)



観岳祭を通して、周りとの協力することの大切さを学びました。準備を進める中では、自分の考えだけで行動するのではなく、周りの意見を聞きながら協力することで、より良いものを作ることができました。また、意見が合わないこともありましたが、お互いに話し合うことで解決することができました。この経験から、一人で頑張るだけではなく、周囲と支え合いながら一つの目標に向かうことの大切さを学びました。

(生徒会広報 Tさん)



観岳祭を振り返ってみて、私が感じたことは、準備期間がとても忙しく充実していて、あっという間だったということです。

次に、観岳祭を通して学んだことは、情報共有の大切さです。理由は、観岳祭の実行委員との情報共有ができず、役割分担がうまくできなかったからです。そのため

これからは、学校生活や普段の生活でも情報共有を意識していきたいと思いました。(生徒会広報 Sさん)



私は生徒会執行部の役員として、観岳祭を盛り上げるために活動しました。

照明操作や司会など、初めて経験することも多く、準備や本番では連携も難しく戸惑うようなこともありました。しかし、皆で観岳祭を楽しむという目標に向かって協力したことで、最後までやり切ることができました。大変だったことも、決して無駄ではなかったと思います。

(生徒会会計 Wさん)



生徒会として迎える学祭は初めてでしたが、メンバーを中心に、周りの人と協力して準備や運営を行うことができました。時間がない中での準備となり、うまくいかないこともありましたが、その都度、臨機応変に対応していきました。今回の学祭を通じて、責任を持って行動することや、事前の準備をしっかりと行うこと、そして周りとの連携することの大切さを学びました。この経験を今後の生活や生徒会活動に活かしていきたいです。

(生徒会会計 Nさん)



去年とは違い、今年は企画・運営や準備などの裏方で観岳祭準備期間と観岳祭当日を過ごしました。今年の観岳祭を通して大きな行事を成功させるためには、1人の頑張りだけでなく、周りの仲間達と協力し、支え合うことの大切さを改めて感じました。生徒会として携わる中で、思うようにいかず意見が衝突することもありました。しかし、1つの目標に対して様々な考え方やアプローチがあることを学べたので来年は全員の思いを形にし、今年よりも記憶に残る観岳祭にしたいです。

(生徒会書記 Aさん)



観岳祭を通して、計画的に準備をすることや、周りと協力する大切さを学びました。準備では直前になって慌ただしくなってしまう大変でしたが、生徒会の人々と協力して準備や運営をすることができました。今後この経験を活かして過ごしていきたいです。

(生徒会副会長 Mさん)



今回の学祭では、生徒会の三年生として準備や運営の主軸となり、周りをまとめながら取り組みました。予定通りに進まないことや急な変更もありましたが、周囲と協力しながら一つひとつ対応することができました。その中で、責任を持って行動することや、周りと連携することの大切さを学びました。この経験を、今後の活動や社会に出てからも生かしていきたいです。

(生徒会副会長 Nさん)



観岳祭を通して、ひとりで抱え込まず、周囲に協力を求めることの大切さを学びました。準備や当日の運営では、思い通りに進まないこともあり、自分が周りを引っ張っていく力が試されたと感じます。仲間に頼り、意見を聞きながら協力することで、一人ではできないことも実現できました。この経験を今後の学校生活にも生かしていきたいです。

(生徒会会長 Kさん)



より深みのある探究へ

フィールドワーク

(6月～7月に実施)

私たちの班は総合的な探究の時間で防災について学習しています。今後30年以内に十勝沖地震が発生する確率が高まっていることを背景とし、「夏休みや部活中に地震が起きたときの避難・安否確認マニュアルの作成」をテーマに活動していました。



足寄町役場へフィールドワークに行かせていただき、自治会が行う講習会などに参加する人が少なく、防災意識の薄い人が多いことがわかりました。今回のフィールドワークで得た情報を活用して、これからの総合的な探究の授業がより充実したものになるよう、精一杯取り組んでいこうと思います。

(2年A組 Yさん)



私たちのグループのテーマは、「足寄町の未活用資源(いちご)を利用した商品開発」です。このテーマを設定した理由は、足寄町のいちごの中にも未活用資源があることを知り、「何か自分たちにできることはないか」と考えたからです。実際にいちご農園へフィールドワークに行き、商品開発のアイデアがたくさん生まれました。今後は、それらのアイデアを形にする活動に力を入れていきたいです。

(2年A組 Sさん)



2年生になってからのフィールドワークでは、1年生の時の経験を活かし、より多くの視点から問題について考えたり、話し合ったりすることができました。また、フィールドワークを通して町の課題を見つけるだけでなく、チームのメンバーとどのように協力して進めればよいのか、訪問先に対する適切な態度なども学ぶことができました。このフィールドワークの経験を活かし、今後はより良い探究活動をしていきたいと思っています。

(2年B組 Kさん)



2年生になってからのフィールドワークでは1年生の時のフィールドワークの経験を活かし、より多くの視点から問題について考えたり、話し合うことができました。また、フィールドワークを通して町の課題を見つけるだけでなく、チームのメンバーとどのように協力して進めればよいのか、フィールドワーク先への態度などを学ぶことができました。このフィールドワークを活かし、より良い探究活動をしていきたいと思っています。

(2年B組 Kさん)

道路交通法変更後

はじめての交通安全教室

(5月15日 実施)



交通安全教室で、ヘルメットを着用すると事故の際の死亡率や重傷を負うリスクが大きく減ることを学びました。自分の命を守るためにも、ヘルメットを正しく着用し、交通ルールを守って安全に行動したいと思いました。

(1年A組 Hさん)



今回の交通安全講話では、本別警察署の方々に交通ルールやヘルメットの重要性などについての貴重なお話を伺い、自転車のシミュレーションを体験させていただきました。この講話を通じて、高校生となり行動範囲が広がった今、再度交通ルールを確認し、交通安全に対する意識をさらに高めることが、私たち高校生に必要なことだと学びました。

(1年B組 Nさん)

入学して初

足寄全校応援体験談！！

(6月15日 実施)



全校応援は私にとって初めての行事でした。私は吹奏楽局に所属していて、暑い中の演奏となりましたが、それよりも野球部の凄さに感動しました。結果は惜しくも敗退となってしまいましたが、いい経験が出来たので良かったです。これからもこの経験をバネに頑張って活動していきたいと思っています。

(1年B組 Hさん)



私は今回、初めて全校応援を経験しました。朝から全校生徒が一丸となって練習に励み、本番でも元気いっぱい声を届けることができ本当に良かったです。また、野球部の皆さんが最後まで集中を切らさず、全力でプレーする姿にはとても感激しました。

(1年B組 Nさん)

